

地方独立行政法人埼玉県立病院機構一般競争入札公告

埼玉県立小児医療センター夜間看護補助業務に係る労働者派遣契約について、下記のとおり一般競争入札を行うので、公告する。

なお、本公告に記載のない事項については地方独立行政法人埼玉県立病院機構一般競争入札執行要綱の規定によるものとする。

次のとおり一般競争入札に付する。

令和7年5月1日

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
病院長 岡 明

1 調達内容

(1) 購入等件名及び数量

埼玉県立小児医療センター夜間看護補助業務に係る労働者派遣契約 一式

(2) 調達案件の仕様等

入札説明書及び仕様書による。

(3) 履行期間

令和7年8月1日から令和8年7月31日まで

(4) 履行場所

埼玉県さいたま市中央区新都心1番地2 埼玉県立小児医療センター

(5) 入札の方法

本件入札は、地方独立行政法人埼玉県立病院機構一般競争入札執行要綱に基づき行う。

落札決定に当たっては、予定価格に110分の100を乗じて得た価格の範囲内で、最低の価格をもって申込みをした者を落札者とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額（単価契約の場合は、見積もった契約希望単価に予定数量を乗じて得た額）の110分の100に相当する金額を算出し、その合計金額（整数）を入札書（様式第4号）に記載すること。

2 最低制限価格の設定

設定しない。

3 入札参加資格

次の要件をすべて満たすこと。

- (1) 地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程第3条第2項各号に該当しない者であること。
- (2) 地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程第3条第3項の規定により法人の一般競争入札に参加させないこととされた者でないこと。
- (3) 本件入札が実施される年度に属する埼玉県物品等競争入札参加資格者名簿（以下「入札参加資格者名簿」という。）に登載され、業種区分「催物、映画、広告、その他の業務」の物品等の種類「その他の業務」の「人材派遣業務」に登録があり、かつ、A等級に格付けされた者であること。
- (4) 本件入札の公告日から落札決定までの期間に、埼玉県の契約に係る入札参加停止等の措置要綱（平成21年3月31日付け入審第513号）又は地方独立行政法人埼玉県立病院機構入札参加停止措置要綱に基づく入札参加停止措置を受けていない者であること。

- (5) 本件入札の公告日から落札決定までの期間に、埼玉県の契約に係る暴力団排除措置要綱(平成21年4月1日付け入審第97号)又は地方独立行政法人埼玉県立病院機構暴力団排除措置要綱に基づく入札参加除外措置を受けていない者であること。
- (6) 過去3年において、小児病棟及び300床以上の病院で1件以上の夜間看護補助者の派遣業務を1年間以上継続して履行した実績があること。
- (7) 労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律(昭和60年法律第88号)に基づき、許可を取得した派遣元事業主であること。
- (8) 「I SMS 認証又はプライバシーマークの認証を受けている者であること。

4 仕様書等に関する質問及び回答

入札公告及び仕様書等に関する質問及び回答は、以下のとおり行う。なお、仕様書や各種様式は、地方独立行政法人埼玉県立病院機構(以下「病院機構」という。)のホームページ(<https://www.saitama-pho.jp/>)からダウンロードすること。

- (1) 質問がある場合は、次のとおり、電子メールにより、質問票(様式第1号)を提出すること。
 - ア 受付期間
本件公告日から令和7年5月14日(水)午後3時まで
 - イ 受付場所
後記15の電子メールアドレス
- (2) 入札参加者資格者全員に共通な質問に対する回答は、次のとおり、掲示して行う。
 - ア 回答日時
令和7年5月16日(金)午後5時までに掲示する。
 - イ 回答方法
質問に対する回答は、質問票の提出方法で質問者に回答する他、病院機構のホームページにも掲載する。

5 入札参加資格の確認

この入札に参加しようとする者は、次のとおり一般競争入札参加資格確認申請書(以下「確認申請書」という。)(様式第2号)を提出し、入札参加資格の確認を受けなければならない。

- (1) 提出期限
令和7年5月19日(月)午後3時必着
- (2) 提出方法
確認申請書を後記15の場所へ、郵送(書留郵便に限る)、電子メール、持参のいずれかにより提出すること。郵送による場合は、封筒に「埼玉県立小児医療センター夜間看護補助業務に係る労働者派遣 一式 入札参加資格確認申請書在中」と朱書きすること。
- (3) 提出書類
 - ア 確認申請書
 - イ 過去3年において、小児病棟および300床以上の病院での1件以上の夜間看護助手派遣業務を1年間以上継続して履行した実績がわかる書類(契約書及び契約最終月の支払いを受けたことがわかる書類等)
 - ウ 労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律に基づく、許可を取得していることがわかる書類
 - エ I SMS 認証又はプライバシーマークの認証を受けている者であることがわかる書類
 - オ 入札保証金免除のための添付書類(入札保証金の免除を希望する場合に限る。)
- (4) 結果の通知
病院長は、入札参加資格の有無について審査し、令和7年5月26日(月)午後5時までに、入札参加資格等確認通知書(以下「確認通知書」)を電子メールにて通知する。なお、参加資格が「なし」の場合は、確認通知書にその理由を付する。

6 入札保証金及び契約保証金

別紙1「入札保証金・契約保証金について」のとおり

7 入札書の提出

入札参加資格を有すると認められた場合は、以下のとおり入札書（様式第4号）を提出しなければならない。

（1）入札書提出期日

入札参加資格の確認を得た日から令和7年6月9日（月）午後3時まで（必着）

（2）入札書の作成方法

入札参加資格者は、入札書（様式第4号）に次の各号に掲げる事項を記載し、提出すること。

ア 入札書の提出年月日、入札金額

イ 競争入札参加者本人が入札する場合は、その住所及び氏名（法人の場合は、その所在地名称又は商号及び代表者の職・氏名）並びに押印（外国人の署名を含む。以下同じ。）

ウ 代理人が入札する場合は、競争入札参加者本人の住所及び氏名（法人の場合は、その所在地、名称又は商号及び代表者の職・氏名）、並びに当該代理人の氏名及び押印。なお、代理人が入札する場合は、入札（見積）委任状（様式第5号）も併せて提出すること。なお、入札書は、代表者（契約者）と受任者を併記し、受任者のみ押印する。開札においては、委任状と入札書双方の印影を照合することにより入札書の有効性を確認するので、入札書の代理人印は必ず委任状の受任者印と同一のものをを用いること。

エ 作成した入札書は封筒に封入・封緘し、封皮に「氏名（法人の場合は、その名称及び称号）」、及び「令和7年6月9日開札 埼玉県立小児医療センター夜間看護補助業務に係る労働者派遣 入札書在中」と朱書きする。ただし、入札（見積）委任状（様式第5号）は、入札書の封筒には同封しないこと。

（3）提出方法

郵送（書留郵便に限る）又は持参にて提出すること。

（4）入札書の提出先

後記15の場所

8 入札の無効

次のいずれかに該当する入札は、無効とする。

- （1）入札参加資格のない者がした入札
- （2）所定の入札保証金を納付しない者がした入札又は納付した入札保証金の額が所定の率による額に達しない者がした入札
- （3）公告で定められた方法以外の方法で入札書を提出した者がした入札
- （4）入札書と併せて入札見積金額内訳書の提出が求められた入札において、不備な入札見積金額内訳書を提出した者がした入札
- （5）談合その他不正行為があったと認められる入札
- （6）虚偽の確認申請書、確認資料又は資格審査資料等を提出した者がした入札
- （7）入札の辞退を申し出て、その申し出を受理された者がした入札
- （8）入札者の押印がない入札書による入札
- （9）記載事項を訂正した場合において、その箇所に押印のない入札書による入札
- （10）入札金額を訂正した入札書による入札
- （11）押印された印影が明らかでない入札書による入札
- （12）記入すべき事項の記入のない入札書又は記入した事項が明らかでない入札書による入札
- （13）代理人で委任状を提出しない者がした入札
- （14）他人の代理を兼ねた者がした入札
- （15）2以上の入札書を提出した者がした入札又は2以上の者の代理をした者がした入札

(16) 前各号に定めるもののほか、この公告に示す事項に反した者がした入札

9 開札日時

開札は令和7年6月9日（月）午後3時から行うものとし、開札の立会は不要とする。なお、入札に参加する者の数が1者であっても入札は執行する。

10 落札者の決定等

- (1) 予定価格の100/110以下の価格で最低の価格をもって入札した者を落札者とする。
- (2) 落札とすべき同額の入札をした者が2人以上あるときは、くじにより落札者を決定する。
なお、入札書にくじ番号の記載がない場合は、「999」を用いるものとする

11 再度入札

- (1) 再度入札は1回実施する。再度入札を実施する場合の入札期日等は、当該再度入札を実施する品目の入札参加者に、開札後改めて通知する。ただし、初度入札において無効の入札をした者は、再度入札に参加することができない。
- (2) 再度入札を行った結果、落札者がいないときは、随意契約の方法により契約の相手方を決定する。
- (3) 初度入札を行った結果、入札者がいないときは、当該品目について再度入札は行わず直ちに随意契約の方法により契約相手方を決定する。

12 契約について

- (1) 契約書について
別添「契約書（案）」により、契約を締結する。契約書は2通作成し、双方各1通を保管する。
- (2) 埼玉県立小児医療センター病院長が契約の相手方とともに契約書に記名して押印しなければ、本契約は確定しないものとする。
- (3) 契約書及び契約に係る文書に使用する言語及び通貨は日本語及び日本国通貨に限る。

13 特記事項

入札参加者、又は当初の入札者が1者もない場合は、本入札を取止めるものとする。

14 その他

- (1) 天災等が原因で入札・開札事務の処理ができない場合は、入札・開札の延期措置を講ずるものとする。なお、入札・開札の延期措置を講ずる場合は、電話や電子メール等その時に可能な方法で、必要な事項を連絡する。
- (2) 入札参加者又は契約の相手方が本件の調達に関して要した費用は、すべて当該入札参加者等又は当該契約の相手方が負担するものとする。
- (3) 本件調達に関して提出された書類は返却しない。また、法人は提出された書類を当該調達案件以外に使用しない。
- (4) 入札参加者等は、入札後、この公告、仕様書等についての不明を理由として異議を申し立てることはできない。
- (5) 妨害、不正行為、被認定者との連合、その他入札を公正に執行することができない事由が生じ又は生じるおそれがあると認められるときは、入札期日を延期し又は入札を取りやめることがある。この場合は、電話や電子メール等により、必要な事項を連絡するものとする。

15 確認申請書、仕様書等に関する質問、入札書等の提出場所並びに入札説明書及び仕様書に関する問い合わせ場所

所在地

〒330－8777

埼玉県さいたま市中央区新都心1－2

独立行政法人埼玉県立病院機構

埼玉県立小児医療センター

人事担当 佐藤

メール：sc.shokuin@saitama-pho.jp

電 話：048－601－2200

FAX:048－601－2201